

(様式1)

## 平成25年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 023	提案機関名 農業技術センター・普及指導部
<b>要望問題名</b> 施設キュウリの温湿度管理と炭酸ガス濃度について	
<b>要望問題の内容</b> 【背景、内容、対象地域及び規模(面積、数量等)】 近年トマト栽培において、新しい変温管理の考え方や炭酸ガスの施用方法といったオランダ式の総合環境制御が注目されている。このような管理方法は作物により基準となる温度は異なるものの、野菜等では基本的には同じ考え方であると言われている。そこで、県内の主要作物であるキュウリにおいても栽培環境を見直し、収量及び栽培コストの面から調査願いたい。  対象:県下キュウリ生産者	
<b>解決希望年限</b>	1年以内      2～3年以内 <input checked="" type="checkbox"/> 4～5年以内      5～10年以内
<b>対応を希望する研究機関名</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 農業技術センター      畜産技術所      水産技術センター 自然環境保全センター
<b>備考</b>	

ここから下の欄は、回答者が記入してください。

<b>回答機関名</b>	農業技術センター	<b>担当部所</b>	野菜作物研究部
<b>対応区分</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 実施      実施中      継続検討      実施済      調査指導対応      現地対応      実施不可		
<b>試験研究課題名</b> ( 、 、 の場合)	野菜類における安定生産技術の開発		
<b>対応の内容等</b>	当部では地産地消に適した新品種の導入を目指し、野菜類の特性検定試験に取り組んでいます。キュウリについても、神奈川県に適した野菜優良種苗の調査を行っています。 総合環境制御による生育のコントロールは、現在全国で研究が行われており、一定の成果が出ています。当部でもトマトの他、キュウリにおいても品種特性検定の一環として、環境制御を行い収量や生育調査を行います。試験に際して現地の環境制御及びコストについて調査をしたいと思っておりますので、その際は協力をお願いします。		
<b>解決予定年限</b>	1年以内      2～3年以内 <input checked="" type="checkbox"/> 4～5年以内      5～10年以内		
<b>備考</b>			